

令和元年度職員採用試験（大学卒業程度）
工業（化学） 専門記述試験（元. 6. 23）

＝ 課 題 ＝

○持続可能性について

「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)を中核とする「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が、平成27(2015)年9月25日にニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択されました。(SDGsの概要については、別紙の外務省資料を参照してください。)

このような社会情勢の中、次の(1)及び(2)に回答しなさい。

(1) これまでの開発においては、持続可能な開発の観点から問題となる事例が数多く存在しました。SDGsの17の目標(別紙の①貧困～⑰実施手段)の中から、工業化学に関係すると考えられ、かつ、あなたが、具体的に問題があったと考える事例を選び、その概要を説明しなさい。

また、その解決のためにはどのような対策が必要であったと考えるかを、論じなさい。

(2) 現代社会を生きる我々にとって、行政施策の立案施行や研究開発を行うにあたり、持続可能な開発を考えることは、もはや必須事項と言っても過言ではありません。

持続可能な開発に関連して、現在問題となっている、あるいは将来問題になることが予想される事例をひとつ挙げなさい。

また、その事例に対して、将来、広島県という地方自治体で活躍を希望しているあなたは、どのように取り組むべきと考えるか、述べなさい。



SDGs (持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで全会一致で採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標(その下に、169のターゲット、232の指標が決められている)。特徴は、以下の5つ。



- 普遍性** 先進国を含め、全ての国が行動
- 包摂性** 人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」
- 参画型** 全てのステークホルダーが役割を
- 統合性** 社会・経済・環境に統合的に取り組む
- 透明性** 定期的にフォローアップ

前身: ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals: MDGs)

● 2001年に国連で専門家間の議論を経て策定。2000年に採択された「国連ミレニアム宣言」と、1990年代の主要な国際会議で採択された国際開発目標を統合したもの。

● 発展途上国向けの開発目標として、2015年を期限とする8つの目標を設定。

(①貧困・飢餓, ②初等教育, ③女性, ④乳幼児, ⑤妊産婦, ⑥疾病, ⑦環境, ⑧連帯)

✓ MDGsは一定の成果を達成。一方で、未達成の課題も残された。

○ 極度の貧困半減(目標①)やHIV・マラリア対策(同⑥)等を達成。

× 乳幼児や妊産婦の死亡率削減(同④, ⑤)は未達成。サブサハラアフリカ等で達成に遅れ

環境
(リオ+20)

人権

平和